

ほんわ館だより



第107号

令和 3年 8月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間

9:00~19:00

8月の休館日

2・10・16・23・30日

8月のおはなし会

8月21日(土)

11:00~11:30

予告

今年で6回目!!

ほんわ館からの挑戦状2021

・開催期間 8月3日(火)~8月9日(月・振替休日)
・参加受付時間 10:00~16:00

小学生のみんな!!

君たちも探偵になって私といっしょに謎解きをしてみよう!
挑戦をまっているぞ!!



中山中学校2年生が職業体験をしました。

7月7日~9日までの3日間、中山中学校の2年生3名が図書館の仕事を体験し、その成果として「オリンピック特集」のおすすめコーナーを作りました。子供から大人まで楽しんで読める作品が集まっています。是非、ご利用ください。



愛読書リレー

第76走者

今月のランナーは 沓澤 恒子さん(新町)です!

『咲きたい花はかならず開く』

紫竹 昭葉/著

KADOKAWA 【629.7/シ】



帯広の人気観光ガーデンの社長、ピンクの帽子がトレードマークの紫竹昭葉さんのエッセイです。専業主婦の56歳のときに突然最愛のご主人を亡くされ、その悲しみを乗り越え63歳で心機一転「帯広に花畑を作りたい」と決意し、1万8千坪の土地を購入。2500種の花々を植栽し、それから30年間、毎日花々の世話とお客様の案内を続けてこられ、年間10万人が訪れる人気ガーデンに育て上げました。

残念なことに今年の5月に94歳で亡くなられたとネットで知り、再度本を借りて読んでみました。大変な苦労があっても信念を貫き通す前向きさ、誰に対しても平等に接し飾り気のない大らかな人柄、「花も人も素顔のままが一番素敵」「根っこさえ元気ならいつか必ず花は咲く」という言葉等、教えられることが多くありました。畑にも人にも幸せの種を沢山蒔いてくださったのだと思います。

写真集「ときめきの花暮らし」も合わせてお勧めします。

♪ありがとうございました!次のランナーは 石沢 尚美さん(川端)です!

今月のおすすめコーナー



推理&謎解き ~大人も名探偵~



『ポケない大人の思い出し脳トレ 昭和時代「逆回転」テスト』

歴史雑学脳活研究会/著 メイツ出版
【031.7/ホ】
※サビつく前にゲーム感覚で脳を活性化



『イニシエーション・ラブ』

乾くるみ/著 原書房
【913.6/イ】
※2015年に映画化

ほんわ館では毎年夏に子ども向け謎解きイベント
「ほんわ館からの挑戦状」を開催しています
8月のおすすめコーナーではイベントにリンクして
大人向けに推理や謎解きをテーマにした本を集めました
今年は大人のあなたも謎解きでスッキリ体験しませんか？



『大人の脳トレ! チコちゃんの 激ムズまちがいさがし』

NHK「チコちゃんに叱られる!」制作班/監修
宝島社 【798/オ】

※左右の絵や写真を見比べてまちがいさがし、難問にチャレンジしよう

他にもたくさん
ご用意しています



『鍵のかかった部屋』

貴志 祐介/著
角川書店
【913.6/キ】



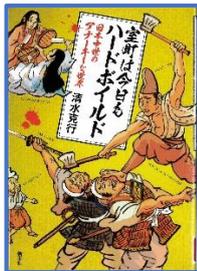
『東大ナゾトレ』

松丸 亮吾/監修 扶桑社
【798/ト2-1】
※発想力×想像力のおもしろさ



『ご当地絶景 東北』

昭文社 【291.2/コ】
※身近にある非日常、満喫



『室町は今日も ハードボイルド』

清水 克行/著
新潮社 【210.4/シ】
※中世は日本史上最もハードボイルドな時代
そしてまさに「多様性の時代」



『二平方メートルの世界で』

前田 海音/文 はた こうろう/絵
小学館 【E/ハ】(児童書)
※札幌の小学3年生が書いた作文
に人気作家が絵をつけました



『気象予報士が 楽しく教える！ 雲と天気の よくばり自由研究』

金子大輔/著 保育社
【451/カ】(児童書)
※雲や空の観察の
しかたもわかります



『イラストだからわかりやすく簡単！ なんでも自分で修理する本』

片桐 雅量/著 宝島社
【592.7/カ】
※これからDIYを始める人の
最初の一步にこの一冊



『どうもろこし ぬぐぞう』

はらしま まみ/作 絵
ポプラ社 【E/ハ】(児童書)
※葉っぱの服を脱いでいくと...

新しく入った本

ここに掲載されている本は
一部です